小児がんの子どもの教育セミナー

今回の教育セミナーでは、「長期入院患者の高校教育を考える~この1年間の取り組みをふりかえって~」をメイン・テーマとして取り上げます。

教育関係者, 医療従事者, 患者とその家族など様々な立場から, これまでの取り組みについての意見交換を行い, 小児がんをはじめ長期入院を必要とする患者が治療を受けながら安心して学業を継続できるような教育環境のさらなる整備に向けた連携の場とすることを目的として開催します。

開催日時 ▶ 2019年8月31日(土)14:00~16:30

開催場所 ▶ 広島県医師会館 2階 201会議室

〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番3号

対象者

広島県内外の小・中・高等学校および、特別支援学校教員、養護教諭等教育委員会等の教育行政関係者 小児がん医療に携わる医療従事者(医師、相談員等)

14:00 開会のあいさつ 広島大学名誉教授、日本赤十字社中四国ブロック血液センター 小林 正夫 先生

- 第 1 部 - 講演 長期入院患者の高校教育を考える ~この1年間の取り組みをふりかえって~

14:05 「広島大学病院におけるAYA世代(思春期・若年成人)がん患者の診療」 広島大学病院 小児科 診療教授 川口 浩史 先生

14:25 「広島大学病院での高校教育支援の取り組み」

広島大学病院 小児科 公認心理師 井上雅美 先生

14:40 「学校関係者などからの報告」

15:00 休憩

- 第 2 部 - 意見交換会

15:10 小児・AYA世代のがん患者が、長期入院中においても適切な教育を受けることができるより良い環境を整備するために必要な支援等について、小児がん患者家族や医療従事者、教育関係者などによる意見交換を行います

16:25 閉会のあいさつ 広島大学病院 小児科 診療教授 川口浩史 先生

主催:広島大学病院(小児がん拠点病院)/共催・後援:広島県,広島県教育委員会,広島市教育委員会



参加申込書

2019年8月31日(土)14:00~ 広島県医師会館 2階 201会議室

送付先: E-mail byo-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp FAX 082-257-1720 (送付状不要)

歩行者

機関名

参加予定者

	氏 名	カナ	職名
1			
2			
3			
4			
5			

